

## 開 催 実 施 要 項

- 1 大会名 令和2年度福岡県高等学校卓球新人大会  
兼 第54回全九州高等学校卓球新人選手権大会福岡県予選
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県卓球協会・(公財)福岡県体育協会・飯塚市教育委員会
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟卓球専門部
  
- 5 期 日 (1) 開 館 令和2年11月 8日(日) 8:30  
令和2年11月14日(土)・15日(日) 8:30  
(2) 監督会議 令和2年11月 8日(日)・14日(土)・15日(日) 9:00  
(3) 競 技 令和2年11月 8日(日)・14日(土)・15日(日) 9:40～
  
- 6 会 場 令和2年11月 8日(日)・14日(土)・15日(日)  
飯塚市飯塚第一体育館 飯塚市枝国661-11  
TEL 0948-22-6799
  
- 7 競技種目 (1) 男子学校対抗 (2) 女子学校対抗  
(3) 男子シングルス (4) 女子シングルス
  
- 8 競技日程 第1日目 11月 8日(日) 男女シングルス  
9:00～ 監督会議  
9:30～ 諸注意・諸連絡  
9:40～ 男女シングルス トーナメント方式 決勝戦まで  
第2日目 11月14日(土) 男子学校対抗  
9:00～ 監督会議・組み合わせ抽選会  
9:30～ 諸注意・諸連絡  
9:40～ トーナメント方式 1回戦～決勝戦  
第3日目 11月15日(日) 女子学校対抗  
9:00～ 監督会議・組み合わせ抽選会  
9:30～ 諸注意・諸連絡  
9:40～ トーナメント方式 1回戦～決勝戦
  
- 9 競技規定 (1) 令和2年4月1日現在の日本卓球ルールを適用する。  
(2) 選手は(公財)日本卓球協会発行の2020年度ゼッケンを背中につけること。また、ベンチ入りする監督については監督証(日本卓球協会発行の2020年度監督ワッペン)を見えやすいところにつけること。  
(3) 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マーク(ロゴマーク)のついたものであること。(白・黒公認マークのもので、白の部分が多いユニフォームは着用できない場合があります。審判長判断)  
(4) 男女シングルスのアドバイザーのベンチ入りについては以下の条件で認める。  
①アドバイザーは1名とする。  
②アドバイザーの資格は、大会申込書に記載された当該校の監督、選手にのみ与える。

③アドバイザーは試合開始時に選手と共に入場する。ただし、他のコートでアドバイスしていた場合は、試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後そのコートには復帰できない。

(5) タイムアウトについては、全試合で認める。

## 10 競技方法

(1) 全種目11本5ゲームスマッチとする。

(2) 個人戦（シングルス）は全てトーナメント方式で行う。

(3) 学校対抗（団体戦）については次の方式及び順序で行う。

①トーナメント方式で決勝戦まで行う。（3位決定戦を行う）

②試合順序は次のとおりとする。

順 序	1	2	3	4	5
対 戦	S	S	S	S	S

1番～4番のS（シングルス）に出場した選手が5番のS（シングルス）に出場してもよい。なお、1番～4番のS（シングルス）はすべて異なる選手とする。

③選手登録人数は4名以上8名以内とし、補欠は認めない。ただし外国籍選手は2名以内とする。

④勝敗は3試合先取で決する。試合は2台使用で行う事がある。

(4) 審判について

①学校対抗（団体戦）については両校の選手で行う。（相互審判）

②シングルスは試合に負けた選手が行う。（敗者審判）

## 11 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。

個人の場合は、校長の認める当該校又は、他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。

(2) 監督・コーチ等は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

## 12 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。

(3) 選手は、当該年度に（公財）日本卓球協会に登録された者（チーム）であること。

(4) 年齢は、2002年（平成14年）4月2日以降に生まれた者とする。

ただし、出場は、同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。

(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(7) 転校・転籍後6か月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、卓球専門委員会でも調査し高体連会長の承認があればこの限りではない。

(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催

基準要項の参加資格に準ずる。

(10) 参加資格の特例

ア、上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ、上記(4)のただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

ウ、学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年までとする。

13 参加制限 外国人留学生については、男女学校対抗において選手登録は2名以内、試合出場は1試合につき1名のみ1回とする。

14 参加申込

※高体連の参加申し込みに記載される生徒個人情報について

利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載

・参加資格の確認(年齢・転校等)

・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする

参加申し込みの提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

※参加申込書の提出について

・申込先 各ブロック専門委員長(郵送でお願いします)

・締切 11月5日(木)まで

15 参加負担金 今年度に限り、参加負担金は徴収しない。

16 表彰 第3位まで表彰する。(団体・個人)

17 取得制限 九州大会 団体 男女共4位まで

18 試合球 (公財)日本卓球協会公認球(40mm白色球プラスチック)を使用する。

19 その他 (1)競技中の疾病・傷害の応急処置等は主催者側で対応するが、その後の責任は負わない。

(2)引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。選手は高校生の本分を充分自覚して行動すること。

(3)ゴミは各自で持ち帰ること。

(4)新型コロナウイルス感染症に関しては別紙ガイドラインを出場選手に周知すること。

(5)新型コロナウイルス感染症予防の観点から、無観客で行います。引率以外の保護者等の応援はご遠慮ください。

※問い合わせ先

福岡県立鞍手竜徳高等学校 藤村明弘

TEL: 0949-22-0466